

“鮮度一番！”

No.171

～女性と男性が支え合う社会をつくる～

CONTENTS

- 1 / 第18回総会のご報告
- 1～2 / 記念講演会の感想
- 3～4 / 運営委員会で話されたこと
- 4～5 / 総会 代表あいさつ・・・野崎ミチコ
- 6 / 総会 来賓あいさつ・・・嘉代隆一様
- 7 / 「ちょこっと能楽話」第5回
- 8 / 講演会のご案内 投稿募集しています 編集後記

第18回総会のご報告

5月26日(日)午後5時より「まるい」にて2013年度の総会を開催致しました。代表挨拶の後、来賓の市民部市民窓口課課長嘉代隆一(かしろりゅういち)様より、当会へ温かいご挨拶をいただきました。嘉代課長は、所用のため講演会までのご臨席となりましたが、またの機会にゆっくりとお話ができたらと思います。

議事では、選任された議長の阿部正剛さんのもとで粛々とすすみ、議案の全てが承認されたことをご報告致します。

引き続き行った記念講演会は、三条商工会議所の斎藤弘文会頭から「気づき」というテーマでお話をいただきました。阿部さんと丸山さんから、感想が届きましたのでお読みください。

『気づき』ませんでした

阿部正剛

今年は、久しぶりに総会に出席させていただきました。毎年出席しなくてはと思っていたのですが、仕事や私用とご無沙汰しておりました。

久しぶりにお目にかかる女性会議の皆さんは、相変わらずバイタリティー溢れるお元気な方々ばかりで女性の力強さに圧倒されました。また、今回は三条商工会議所の斎藤弘文会頭が講演をされるということで、女性会議の活動も大きくなったんだなと、またまたビックリしました。

「気づき」ということで斎藤会頭の講演を拝聴させていただきましたが、ご自分でも、会頭になる条件の第一が「人前でしゃべれること」と挙げられているほどお話しがお上手で、

掴みに「今日は、菜の花がいっぱい咲いていますね」と聴衆を持ち上げておいて、「菜の花はトウが立ってから花が咲くんだよ」と笑いをとり（そういえば「トウが立つ」言うけど、トウって？と調べてみると「臺とは路（ふき）や菜の花などの、花茎が伸びきった語から、固くなって食べ頃を過ぎてしまうこと」とあり、掴みからいきなり勉強させていただきまし、本題では東京・大阪・名古屋の商売人気質の違いから、最近の子ども達に失われたものまで幅広いお話しでしたが、特に興味深く聞かせていただいたのが「なぜ・なぜ・なぜのない人は向上心がない」「世の中で一番かけているものは『気づき』『人の話を聞かない人は『気づかない』』……。あゝ～全部我が身に当てはまるな～と、己の姿に「気づき」ました。「なぜ」位までなら気づくのですが、「なぜ・なぜ・なぜ」（「なぜなぜ分析」トヨタは5回繰り返してその問題への対策の効果を検証しろと言いますが）と繰り返し分析したこともなく、人の話もあんまり聞いてない、なんとな～くゆる～い生活をしてきたな～と反省しました。

今回の総会に出席させていただいて、女性会議の会員さんは各方面で活躍されている方々ですので（私は違いますが）、そういう方々とお話しをすることができて、大変有意義な時間を過ごさせていただきましてありがとうございます。あゝ、2次会の飲み代払うの忘れてきた～、いま『気づき』ました。

斎藤会頭の講演を聞いて

丸山静江

話し上手の会頭さん。臨機応変の話に聞き入りました。

菜の花美人の皆様との冒頭の言葉。褒め言葉？でも違うニュアンス。知らないのは私だけ？一瞬静まり、そわそわざわざわ・・・参加者みんなが知りませんでした。菜の花はトウが立ってから花が咲くそうですと解説。妙に納得しました。

会頭の声がかかった時、下請け会社の者になるべきでないとい何回か辞退されたそうです。親会社から声が掛かり受諾。会頭になる二つの条件。①人前で話せること。②自腹の切れる人。報酬は無く、却って寄付をされるそうです。

中学生に話された今の子供たちの不幸は親の姿が見えないことと3つの大切さ。①親を尊敬できない人は、他人を尊敬できない。②素足で土の上を歩くことで感性が磨かれる。③母親の笑顔の大切さ。今は職場が離れていて親の働く場を見られず、テレビの前でごろごろのだらしない姿を見ています。尊敬を得るには大変な時代です。会頭は18歳まで農家育ちなので汗水流し働くことは当たり前。働いた分、自分に戻ってきます。仕事人になっての原点だそうです。

仕事柄、各地の人に会った時の感想。大阪・東京・名古屋の人達の会食での支払い方。大阪は、安く支払いたい。東京は、みんなのメンツをたてつつ奢りたい。名古屋は、支払いたくないタイプだそうです。新潟県民は？

「気づき」なぜ？と考える姿勢がないと向上しない。何故？と思って見聞すると、受動的な行いから能動的に行動することができます。流れに流されることなく、自分の意思を持って生きたいと思いました。

運営委員会で話し合われたこと

日 時 平成25年6月5日(水)(AM9:30~11:30)

場 所 男女共同参画センター

総会も無事終わりました。三条女性会議が今日あるのは、ご協力くださっている皆様のお陰と深く感謝しております。どうぞ引き続き皆様のお力とお知恵をお寄せくださいますようお願い致します。

次回の運営委員会は、7月3日(水)9:30~男女共同参画センターです。どなたでもおいで下さい。

1. 総会を終えて

総会は、いつも通りの優しい雰囲気での議事と良いお話の聞けた記念講演会、そして元気100%の懇親会でした。斎藤会頭には、会場を変えた大人のお店で、話術のみならずとても素敵な歌声の持ち主であるということが分かり、みんながファンになりました。また、ゆっくりとお会いしたいですね~。

2. 地域経営課より「小路DE大人遊びの仲間を大募集」の案内について

三条市のまんなかエリアにある100以上の小路の魅力を発掘して、発信する活動メンバー募集の案内が届きました。小路を舞台にまちを楽しむ大人遊びの仲間になりませんか？とのこと。活動日時は、週末などの休日を利用して行い、第1回は、6月下旬~7月上旬頃開催予定です。対象は、中学生~大人までどなたでもということです。参加申込は、地域経営課(TEL34-5511 内線336)まで。

「とりあえず初回に参加して様子見でも大歓迎です(^)」の言葉に米田・野崎・友喜恵の3名が参加します。

3. 「にいがた女と男フェスティバル 2013」について

上記フェスティバルが、6月22日、23日に開かれます。会場は、新潟ユニゾンプラザです。11個のワークショップと講演会「新島八重の生涯に見る近代日本」講師 佐伯順子(同志社大学社会学部教授)が、あります。詳しくは、インターネットで「にいがた女と男フェスティバル 2013」と検索してご参加ください。申込み・問い合わせは、新潟県女性財団(TEL025-285-6610)まで。

4. 審議会等について

2年の任期を終了した安室さんですが、再度介護保険運営協議会委員へ公募し選任されましたので、引き続きの報告をお願いしました。

また、公募の審議会委員のいなかった男女共同参画審議会ですが、かるがもで活躍している野水良子さんが、選任されました。西方さんとお二人、そのパワーに期待しています。

5.

燕三条エフエム放送(ラジオは〜と 76.8MHz)“ワイワイ女性ひろば”

●本放送 毎週木曜日 11:30~12:00 ●再放送 毎週水曜日 19:30~20:00

6月のテーマ 「スマート・エイジング」

- ①終活をはじめよう
- ②マイノートを書く その1
- ③マイノートを書く その2
- ④花咲かばあさんを目指して

メンバー：安室久恵、西方久子、野崎ミチコ、田辺とも子

数年前から、お葬式やお墓に関する情報をよく目にするようになりました。

今年3月、そんな現代事情について新潟県女性財団主催の講演会に参加したメンバーが、私たちは、今なにを、どうすればよいのか、具体的に前向きな行動にむすびつきたいとの思いで語り合っています。お葬式やお墓の話に限らず、まずは賢く、かっこ良く、その時までを生き抜く大人の女性を目指してのおしゃべりです。どうぞお聴きください。(田辺)



■総会代表あいさつ

三条女性会議代表 野崎ミチコ

こんにちは

本日は、お忙しいところお集まりくださいまして誠にありがとうございます。また、三条市から市民部市民窓口課課長嘉代隆一(かしろりゅういち)様のご臨席を頂きましたことに深く感謝申し上げます。

三条女性会議が、本日18回目の総会を迎えられましたのも、全ての会員の皆様のご支援、ご協力の賜物とみんなで喜び合いたいと思います。

三条女性会議は、北京で開かれた第4回世界女性会議に参加した初代代表の佐藤

リャウさんが、女性が力をつけるための団体の必要性を感じて、行政の担当者や共感した女性たちとタッグを組み、平成8年に会を立ち上げました。その後、平成11年に国の「男女共同参画社会基本法」が制定され、平成18年には、「三条市男女共同参画推進条例」が施行されました。この間、三条女性会議は、市民の意識アンケート調査や、検討委員会や審議会、市長との懇談会等で参画をしてきました。現在、西方久子さんが、男女共同参画審議会の委員として、その審議会で積極的な発言をし、三条市と一緒に男女共同参画を進めているところでもあります。

しかし残念なことに、スイスに本部を置く民間団体の「世界経済フォーラム」によると、日本の「男女平等指数（ジェンダー・ギャップ指数）」は、昨年には135か国中101位と年々ランクダウンを続けています。この男女平等指数とは、各国の実際の資源や経済力のレベルではなく、それらの資源や機会がどのように男女に配分されているのかという男女格差を表しているのだそうです。

最近、日本の女性の貧困が、テレビでもたびたび取り上げられるようになりました。日本での相対性貧困率は、税金を引いた収入が112万円未満を指しますが、実に単身女性の3人に一人は、貧困であり、中でも母子世帯においては48%が、貧困であると言われています。貧困の母子世帯では、貧しい食事による栄養不足のため、平均的な身体発育曲線に届かない子供達も多くいるということも伝えられています。これから迎える高齢化社会において、寿命はあるけれどもお金がないという女性の貧困は、待ったなしの女性の問題です。もっともっと必死に男女共同参画をすすめていかなければならないぞと感じています。

こんなふうに女性の問題について話していると、たいてい米田美智子さんが、男性もつらいのよと声を上げてくださいます。女性と男性が支えあう社会を目指して活動している三条女性会議は、田辺とも子さんが担当している燕三条エフエム放送「ワイワイ女性ひろば」の4月、5月の放送で、「男もつらいよ」と男性の生きづらさについて語り合っています。

私たちが目指す男女共同参画社会とは、男女がともに夢や希望を実現できる社会であり、ひとりひとりの豊かな人生を大切にする社会でもあります。

本日、総会後の記念講演会の講師には、三条商工会議所の斎藤弘文会頭をお迎えしました。斎藤会頭からは、「気づき」というテーマでお話をさせていただきますが、その後の懇親会へのご出席もお願いしてあります。斎藤会頭は、とても気さくなお人柄で、何でもリクエストにお応えしてお話をしたいとおっしゃって下さっていますので、どうぞお気軽にお声をかけていただきたいと思います。

最後となりましたが、今年度も皆様のご支援を頼りに1年間頑張っていきますので、皆様も原稿の依頼やラジオへの出演依頼がありましたら、出来る限りのご協力をよろしくお願い致します。

ありがとうございました。

■総会来賓あいさつ

三条市市民部市民窓口課課長 嘉代 隆一様

本日は、三条女性会議の総会にお招きをいただきまして、ありがとうございます。

三条女性会議総会の開催、心からお祝いを申し上げます。

三条女性会議の皆様には、日頃から三条市の行政運営、とりわけ男女共同参画の推進につきまして、多大なご理解とご協力をいただき、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。

私は、この度の4月人事異動において、市民窓口課長を拝命し、男女共同参画の推進をはじめとする人権関係について担当することになりました。

男女共同参画につきましては、なにぶんにもはじめて担当する部署でもあり、勉強不足の点が多々あろうかと存じますが、三条女性会議の皆様はじめ、関係の皆様方のご理解とご協力を頂きながら、精一杯その職責を全うして参りたいと考えているところでございます。

何卒宜しくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

さて、国では、ご承知のとおり男女共同参画社会の実現は21世紀の我が国社会にとっての最重要課題として位置づけ、「男女共同参画推進社会基本法」を平成11年6月に施行し、その後、男女共同参画基本計画の策定、関係法律制定、各種プラン策定などを進め、社会のあらゆる分野でさまざまな取組みが行われ、社会や労働環境の整備も進められています。

三条市におきましても、男女共同参画の推進するために、「三条市男女共同参画推進条例」を平成18年4月に施行し、条例に基づき推進プランを策定し、市、市民、事業者、各種団体がそれぞれの役割を担いつつ、男女共同参画社会の形成に向けて、各施策を総合的に実施しているところでございます。女性会議の皆さんからは、これら活動の大きな担い手として、活発な活動をいただいていることに深く敬意を表すものでございます。今後とも引き続き市や関係機関と協働で男女共同参画社会の形成に向け、推進のご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

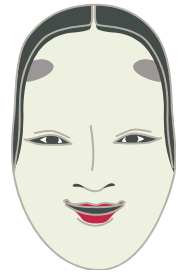
ご承知の通り、6月の23日から29日までの1週間は、「男女共同参画週間」です。

今後とも、互いにその人権を尊重しつつ喜びも責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の形成に向けた取組みを、行政と地域・社会と住民が一体となり、職場、学校、家庭、地域で継続していくことが大事であると考えております。

最後になりますが、三条女性会議のより一層のご発展と、会員皆様のご健康と益々のご活躍をご祈念申し上げます、挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

ちよこつと能楽話 第5回

歌 占 川瀬弓子



前回まで2回母子ものをご紹介しましたので6月父の日になみ、父子ものをご紹介します。「歌占（うたうら）」です。

初めて舞台を観た時は「ビックリ、さすがこれがお能なのか」と素朴に感動しました。シテは辰巳満次郎先生、体格も声も立派で存在感のある先生です。まず装束が不思議でした。面は若く心騒ぐ雰囲気であるのに髪は白く長髪です。「ハリーポッター」の敵役マルフォイの父親みたいです。しかし動きは若々しく舞も激しい。「トビアガリヘイガ」の形も初めて観たのですがそのことは別のところで説明します。

和田満吉著「謡曲物語」から引用しますと「伊勢の国二見の浦の神職に度会誰某（わたらいのなにがし）という人、ふと幼子の行方を失いしかば、諸国を遍歴して尋ね求むる間に、急病にて息絶えしに、三日を経て蘇生し、本（もと）の健やかなる身体に復（かえ）りしかど、いかなる謂れにや頭髮ばかりは俄に白くなりて、顔付などは猶壯（なおわか）かりけり」その通りです。「旅中の生計（たつき）の為に、歌を書きたる短冊を白木の小弓に付け、所望の人に之を引かせてその身の吉凶などを判じけるに～」とあり、よく当たると評判になります。

加賀の国白山に来たとき、迷い子を哀れんで育てていた里人が、その評判を聞きつけて少年と共に会いにきます。

白木の小弓には5枚の短冊がつけてありますが、他の演目同様真っ白です。書いてあると想定して演じるのです。

里人が引いた歌「北は黄に南は青く東白西紅の染色の山」を「(案じている父親は) 真に難儀の病なれども歌の詞（ことば）の染色は実は蘇命路にて（中略）命数は未だ尽きざるなり」と判じます。里人は喜び、迷い子にも短冊を引かせます。

少年が「鶯のかひこの中の時鳥（ほととぎす）しやが父に似てしやが父に似ず」と謡うと「是も父の事を御尋ねにてあるべし」と度会、里人が「さん候、父を失いて尋ね申し候」度会不審の面持ちとなり「是は既に父に合いたる占にて候ものを」里人「いやまだ会い候わねばこそかように尋ね申すなれ」そこで度会「(中略) 占に虚偽（いつわり）あるべからず。鶯という詞（ことば）は音（おん）にてあう（逢う）と読む縁あり。又かいこの中の時鳥とは親子並べる意（こころ）もあり（中略）」という時あたかも時鳥の一声が聞こえます。度会ようやく思いあたり少年に国を問います。

少年「伊勢の国」度会「故郷は」少年「二見の浦」度会「父の名は」少年「二見の大夫度会誰某」度会「分かれて今まで」少年「八カ年」度会「御身の名は」少年「幸菊丸と申すなり」なんと絶妙なタイミングと感動のハッピーエンドでしょう。

「歌占」の作者は「墨田川」と同じ世阿弥の子十郎元雅の作と言われ「母子もの」と並び「父子もの」、心に深く残る物語、忘れがたい作品だと思います。

【講演会のご案内】

◆燕三条デザイン研究会主催 講演会のご案内

- ・日時： **6月25**日(火)18:30~20:30
- ・会場： 燕三条地場産業振興センター リサーチコア 7F マルチメディアホール
- ・演題： 「繋がる世界の地域～越後妻有・水戸・瀬戸内の経験から～」
- ・講師： 北川フラム氏
(大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 総合ディレクター等)
- ・内容： それまで都市のものだった現代アートを山間地に解放するなど、
「人の関わりと結びつき」のありかた、ローカルとグローバルの接点の結び
方から、その現状と課題について
- ・参加費： 1,000円
- ・問合せ事務局： 燕三条地場産業振興センターデザイン企画課
(TEL32-5806中山・西)



◆会報「鮮度一番！」への投稿を 募集しています

「鮮度一番」では、あなたの男女共同参画社会への気づきについての文章を募集しています。一人ひとりが体験した生活での気づきをみんなで共有できたらと願うものです。本名やイニシャルでの掲載、文字数等柔軟に対応致します。

どうぞあなたの声をお寄せ下さい。

《送り先》

- 三条女性会議 E-mail: info@joseikaigi.net
- FAX 0256-32-3679
- 〒955-0044 三条市田島 2-12-12

編集後記：

我が家の畑のあちこちから悲鳴が上がっています。熱さと雨乞いの声でしょうか。4歳の孫も悲鳴を上げました。熱中症になり、点滴初体験でした。40度もの熱で抱っこをしていると湯たんぽを抱いているようで、こちらまでクラクラしてしまいました。梅雨前の猛暑にはお手上げです。鮮度一番171号お届けします。どうぞ隅から隅までお読みください。(原)

編集発行：三条女性会議・代表 野崎ミチコ

連絡先：三条市田島2丁目12-12 TEL 32-3667 FAX 32-3679

ホームページアドレス：<http://www.joseikaigi.net>